

## TradeLens Trial Cloud Services

本「サービス記述書」には、お客様の国向けの「IBM クラウド・サービス契約書」(<http://ibm.com/terms> で入手可能) が適用されます。同契約書は、「サービス記述書」と併せて完全な合意を構成します。

### 1. 定義

「参加者」とは、「クラウド・サービス」をサブスクライブしており、「クラウド・サービス」を提供したり、「クラウド・サービス」と情報を交換したりできる船荷主、海運企業、港湾およびターミナル、政府機関、ならびにその他のサプライ・チェーン利害関係者をいいます。

「お客様が提供するデータ」とは、お客様が「クラウド・サービス」に提供した情報をいい、海運業のマイルストーン(以下「お客様が提供するイベント」といいます。)およびデジタル型式の貿易文書などがこれに該当します。

### 2. クラウド・サービス記述書

TradeLens は、IBM および A.P. Moller-Maersk A/S (子会社の Maersk GTD Inc. 経由) が共同所有するデジタル化されたグローバル貿易ソリューションです。Maersk GTD Inc. は、この「クラウド・サービス」のプロビジョニングおよび管理に関する IBM の従契約者兼復処理者です。

評価版「クラウド・サービス」とは、お客様がその機能性およびテクノロジーを評価できるように、IBM が期間限定で提供する「クラウド・サービス」です。お客様は指定期間中、「クラウド・サービス」を使用して、その機能性およびテクノロジーを評価することができます。「クラウド・サービス」は限定的なフィーチャーおよび機能のセットのみを提供できます。そのため、実稼働環境での使用または営利目的の使用は推奨されておらず、サポートもされません。かかる使用はお客様自身の責任で行ってください。一般利用可能な「クラウド・サービス」は、いつでも注文できます。「クラウド・サービス」の評価には1回のみ参加できます。評価期間満了後も「クラウド・サービス」を継続したい場合、一般利用可能な「クラウド・サービス」オフリングを発注する必要があります。IBM には、マイグレーションの機能またはサービスを提供する義務は一切ありません。本「サービス記述書」に基づいて評価版を利用できる「クラウド・サービス」には以下が含まれます。

- TradeLens Platform
- TradeLens Clear Way

### 3. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(「データ・シート」)には、処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件(お客様の責任を含みます。)がある場合には、本条に記載されます。「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。お客様は、i) IBM が、IBM のみの裁量により、「データ・シート」を随時変更することができ、かつ ii) かかる変更された内容が変更前の内容に置き換わることを承諾します。「データ・シート」に対する変更は、i) 既存のコミットメントの改善もしくは明確化、ii) 最新の採用された基準および適用法への整合の維持、または iii) 追加コミットメントの規定のいずれかを行うことを意図しています。「データ・シート」のいかなる変更も「クラウド・サービス」のデータ保護を著しく低下させるものではありません。以下の「データ・シート」は評価版「クラウド・サービス」に適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=212D150099F511E88DA21ABFB868B416>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合(「コン

コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含まれます。)には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa> にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA) および「DPA 別表」が適用され、本契約の一部として参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA 別表」の位置づけです。DPA が適用される場合、「復処理者」の変更の通知を提供する IBM の義務およびかかる変更に関する異議を申し立てるお客様の権利は、DPA に規定されるとおりに適用されます。

本書に矛盾する条項に関わらず、お客様は、「クラウド・サービス」が IBM の「クラウド・サービスのデータのセキュリティおよびプライバシーの原則」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> に掲載)に完全に準拠しないことを了承します。従って、「クラウド・サービス」は、「個人データ」、またはその他の機密の、専有の、もしくはセンシティブな「コンテンツ」の保管もしくは受理のために使用すべきではありません。お客様には、お客様の使用目的に照らして、およびその「コンテンツ」の保管と処理について、「クラウド・サービス」の適合性ならびに関連するセキュリティ属性を評価する責任があります。「クラウド・サービス」を使用することによって、お客様は、それが、お客様の要件および処理の指示を満たすことを認識し承諾します。

### 3.1 データ共有

「クラウド・サービス」を提供して管理するためだけに「コンテンツ」へアクセスして使用できる IBM、その従契約者および復処理者に加えて、お客様も、「お客様が提供するイベント」に関連するすべての出荷のエンドツーエンド移送に関わっているか、または当該出荷のために関連するサービスを提供する、あらゆる「参加者」に対して、IBM が「お客様が提供するイベント」を提供できることに同意します。IBM は、特定の出荷向けの「お客様が提供するデータ」を、当該出荷のエンドツーエンド移送や関連するサービスに関わっていない「参加者」に提供することはありません。

### 3.2 データ・ライセンス

お客様は本書により、(i)「お客様が提供するデータ」を使用し、「お客様が提供するデータ」を「クラウド・サービス」に取り込むための、および(ii)本契約に定められた「クラウド・サービス」のユーザーにかかる「お客様が提供するデータ」を提供するための、全世界にわたる使用料なしの、非独占的で取り消し不能のライセンスを IBM に付与します。

### 3.3 データの削除

「コンテンツ」の返却または削除に関する IBM のポリシーにかかわらず、IBM は、「お客様が提供するデータ」が「クラウド・サービス」のブロックチェーン上での取引の一部になった場合に限り、かかるデータを「クラウド・サービス」から削除することを求められないものとします。

## 4. 料金

通常、評価版の期間中、IBM または第三者サービス・プロバイダーが規定しない限り、「クラウド・サービス」の使用に対する課金は一切ありません。「ベータ版クラウド・サービス」または第三者サービスの輸出入、移転、アクセスまたは使用に対して関税その他の公租公課(源泉徴収税を含みます。)が課せられる場合、お客様は責任をもって当該請求額を支払うものとします。

## 5. 変更

IBM は、合理的な自己裁量で、通知を行うことにより、「クラウド・サービス」に適用可能な条件を変更したり、コンピューティング環境を修正したり、または「クラウド・サービス」の機能の一部または全部を中止したりできます。残りの評価期間中も継続して「クラウド・サービス」を使用した場合、かかる変更をすべて承諾したものとみなされます。お客様が変更不同意の場合、お客様はかかる通知を受けて利用を中止する責任を負うものとします。

## 6. 期間

お客様は、IBM が指定した評価期間中、または IBM がそれを中止もしくは終了するまで、「クラウド・サービス」を使用できます。

お客様は、IBM に通知することで、「クラウド・サービス」の評価版の使用を随時終了できます。お客様が、保持することを望む専有のコンテンツについては、かかる満了または終了に先だって、お客様は責任を持ってそれを削除します。

IBM は随時、「クラウド・サービス」の評価版への参加または使用の一時停止、取り消し、制限または拒否を行うことができます。関連する一般利用可能な「クラウド・サービス」への特定のマイグレーションが可能な場合を除き、「クラウド・サービス」の評価期間の満了時または解約時にコンテンツは破棄されます。

## 7. 責任

課金されない場合、本契約に基づいて取得した「クラウド・サービス」評価版のお客様による使用に起因する IBM が負うべきすべての損害賠償責任は、請求の原因を問わず、現実に発生した通常かつ直接の損害に対し、1,000 米ドル (または現地通貨の相当額) を累積限度とします。

## 8. 保証および免責事項

「クラウド・サービス」は評価期間中、現状有姿にて提供され、いかなる保証も適用されません。

## 9. 追加条件

お客様は、お客様が提供するすべてのフィードバックおよび提案を IBM が使用できることに同意するものとします。